

高速道路ナンバリング

高速道路の路線番号によるわかりやすい道案内の実現に向けて

高速道路ナンバリングの目的

- 整備が進む我が国の高速道路ネットワークにおいて、路線名に併せて路線番号を用いて案内する「ナンバリング」を導入することにより、訪日外国人をはじめ、すべての利用者にわかりやすい道案内を実現します。



高速道路ナンバリングの対象路線

- 高規格幹線道路網（「高速自動車国道」および「一般国道自動車専用道路」）とこの道路網を補完して地域の高速道路ネットワークを形成する路線
 - 高規格幹線道路網から主要な空港・港湾、観光地へのアクセスとなる高速道路ネットワークを形成する路線
- （※既にナンバリングが実施されている都市高速道路（首都高速道路、阪神高速道路等）は、今回の高速道路ナンバリングの対象外です。）

高速道路ナンバリングの基本ルール

1. 親しみやすく

- ◆地域でなじみがあり、かつ、国土の根幹的な路線の既存の国道番号（2桁以内）を活用します。

2. シンプルでわかりやすく

- ◆数字は原則2桁以内とします。
- ◆同一起終点など、機能が似ている路線はグループ（ファミリー）化します。
- ◆道路種別や機能をアルファベットで表現します。
 - 路線番号の頭に高速道路（Expressway）を意味する「E」を付与
 - グループ（ファミリー）化する路線は、路線番号の最後に「A」を付与
 - 環状道路は、路線番号の頭に「C」を付与

3. 国土の骨格構造を表現する

- ◆主要な国道番号で、国土の骨格構造を表現できるように、路線の起終点を設定します。

路線シンボルのデザイン



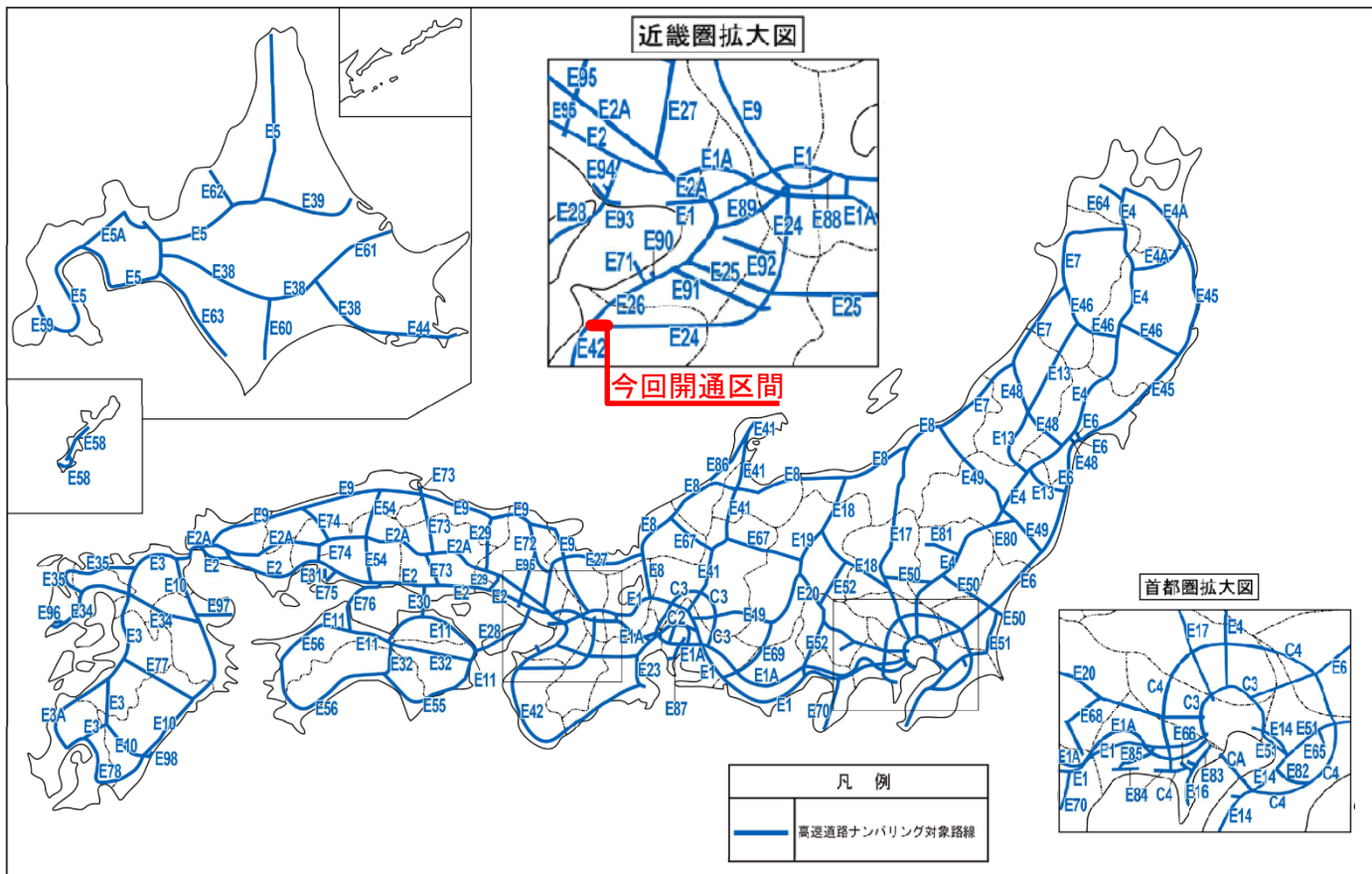
路線番号の読み方

路線番号	日本語の読み方	英語の読み方
E 1	いーいち	イーワン
E 56	いーごじゅうろく	イーフィフティシックス
C 4	しーよん	シーフォー

近畿で初めて、高速道路ナンバリング標識を設置します

京奈和自動車道(岩出根来IC~和歌山JCT)の開通に併せて、近畿で初めて高速道路の路線番号を表示する高速道路ナンバリング標識を設置します。

高速道路ナンバリング全国図



今回の開通に併せて設置する高速道路ナンバリング標識



※ 阪和自動車道の路線番号は和歌山JCTを境にE26・E42に変わります。